

平成 17 年度当初予算の知事査定結果《速報》をお知らせします

2 月県議会定例会に提出する平成 17 年度当初予算案につきまして、現在知事査定を行っております。

1 月 28 日に行った知事査定で、金額も含めて確定した事業は別紙のとおりです。

今後、知事査定結果を随時速報としてお知らせしますが、当初予算案全体の概要は、2 月 8 日（火）の部長会議で決定した上で、皆さんにお知らせする予定です。

経営戦略局 財政改革チーム
担当：牛越 徹・関 昇一郎
電話：026-235-7039（直通）
026-232-0111（内線 2053）
FAX：026-235-7475
E-mail：zaisei@pref.nagano.jp

事業名	予算額 [16年度予算額]	事業内容
<p>⑨ ITバスによる移動パソコン教室開催事業費</p> <p>情報政策課 FAX 026-235-0517 E-mail joho@pref.nagano.jp</p>	<p>3109万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>デジタル・ディバイド解消策の一環として、普段からパソコンに触れることが少ないお年寄りや入門者等を対象に、ITバスによる移動パソコン教室を開催し、地域住民のIT基礎技能習得と利活用の促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ITバスの購入 パソコン・プリンタ等の講習用機器を搭載 開催場所 パソコン教室未開催の市町村 高齢者・障害者福祉施設等
<p>⑩ 信州こまやか教育プラン</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>44億1050万円</p> <p>[38億9450万円]</p>	<p>児童生徒一人ひとりへの個に応じたきめ細かな指導により、個性の伸長を図るため、以下の事業を行います。</p> <p>特に全額県費負担により平成14年度から小学校1年生で導入し、平成15年度に小学校3年生まで拡大した30人規模学級に関しては小学校4年生まで拡大します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校30人規模等学級編成事業 学級編成基準を引き下げ、少人数学級を編成（1年～3年生に加え、新たに4年生まで県負担）（5～6年生は市町村との協働事業） 小学校低学年学習習慣形成支援事業 一定規模以上の学級にチームティーチング講師を配置し、個に応じたきめ細やかな指導を実践 少人数学習集団編成事業 学級とは異なる学習集団を編成し、基礎学力の向上、一人ひとりの個性伸長を図る（小学校：算数・国語 中学校：数学・英語）
<p>⑪ 長期入院児童生徒訪問支援事業費</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 E-mail gimukyoku@pref.nagano.jp</p>	<p>658万5千円</p> <p>[0円]</p>	<p>院内学級のない病院に長期入院している子どもたちの学ぶ意欲や友達との関係が途切れないように学校と連携して支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 要望のあった児童生徒の入院先へ教員経験者を派遣
<p>⑫ だれでも訪問教育推進事業費</p> <p>自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp</p>	<p>9455万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>養護学校高等部の訪問教育についての年齢制限を撤廃し、就学を希望する方に広く教育機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 養護学校高等部入学年齢制限 20歳まで 制限撤廃 実施方法 就学を希望する方について、平成17年度～25年度の9年間に順次、訪問教育を実施

事業名	予算額 [16年度予算額]	事業内容
乳幼児きこえの教室充実事業費 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	85万8千円 [305万6千円]	<p>平成16年度に設置したろう学校の分教室「きこえの教室」にテレビ会議システムを導入し、本校と分教室及び分教室同士の集団的な交流活動において、子どもたちがお互いの顔や動きを見ながら学習できる環境づくりをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県下4ヶ所の「きこえの教室」にTV会議システムを導入
医療的ケア看護師配置事業費 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	2147万円 [3712万3千円]	<p>養護学校に看護師を常駐配置することにより、重度の障害があり、痰の吸引などの医療的ケアを必要とする児童生徒が、安心かつ安全に学習できるための環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療的ケアを行う養護学校に看護師を配置。宿泊学習の付き添いにも対応する。
稲荷山養護学校改築事業費 自律教育課 FAX 026-235-7459 E-mail jiritsu@pref.nagano.jp	22億8760万8千円 債務負担行為 (11億8508万3千円) [4億8807万6千円]	<p>老朽化した稲荷山養護学校を、知的障害・肢体不自由の児童生徒が共に学べる県内初の知肢併置校として改築し、児童生徒の障害の状況に配慮した教育環境の整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成17年度 第2期工事実施 平成19年度 開校予定
「ずく出せ修行」就業体験事業費 教学指導課 FAX 026-235-7495 E-mail kyougaku@pref.nagano.jp	157万5千円 [127万5千円]	<p>高校生のキャリア教育の一環として、就業体験を希望する生徒が自ら選択した体験先での就業体験を通じて、働くことの意欲を学び、意欲ある社会人・職業人として生活のできる生徒の育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験先の例 保育園、福祉施設、工場等
チャイルドライン支援事業費補助金 こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp	500万円 [500万円]	<p>子ども自身の問題解決能力を高めるために、子どものありのままの声を子どもに暖かく寄り添って電話で聞き、どんなことでも一緒に考える「チャイルドライン」を運営する市民団体に必要な経費を補助します。</p> <p>実施主体</p> <ul style="list-style-type: none"> NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト(長野市) NPO法人諏訪子ども文化ステーション(諏訪市：平成17年度から運営)

事業名	予算額 [16年度予算額]	事業内容
<p>おはなしドキドキぱーく事業費</p> <p>こども支援課 FAX 026-235-7490 E-mail kodomo-shien@pref.nagano.jp</p>	<p>1415万2千円</p> <p>[1611万8千円]</p>	<p>子どもたちの夢を大きく育むための絵本の読み聞かせや紙芝居等を行う<u>アトラクション自動車（おはなしぱけっと号）</u>をNPO等と協働して運行します。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> おはなしドキドキぱーく NPO等に委託して実施(年間40回) おでかけ絵本図書館 希望のある幼稚園や保育所等で実施(年間120回)
<p>②</p> <p>信州ふるさとの住まいづくり支援事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>2875万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県産材利用をさらに進め、森林づくりが活発に行われるよう、<u>県産材を50%以上使う良質な木造住宅を建築される方が、金融機関から一定額以上の融資を受ける場合に助成金を支給します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 助成内容 <ul style="list-style-type: none"> 新築・購入 50万円 増改築 25万円
<p>信州木づくりの家整備推進事業費</p> <p>建築管理課 FAX 026-235-7479 E-mail kenchiku@pref.nagano.jp</p>	<p>800万円</p> <p>[800万円]</p>	<p>住む人の健康を考えたり、長持ちする工夫を行うなど、<u>県産材を使って新しい木造住宅を開発しよう</u>と意欲を燃やす<u>地域住宅産業グループに財政支援</u>を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 助成対象グループ 新しい県産材活用住宅への取組を募集し、優れたものに支援 助成額 研究・開発費用等について、2ヶ年にわたり各年度100万円を限度に助成